

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要



1 普遍的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権学習

日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として1985（昭和60）年度から開設。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、1992（平成4）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設される。

2012（平成24）年度には、3.11の東日本大震災の発生を受け、震災や原発、防災に関連する事業も実施された。

(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

1992（平成4）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、2003（平成15）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。ここ数年の傾向として、「ワークライフバランス」の視点から夫婦や男女関係のあり方を学んでいく学級が増えた。最近では、男性の家事や育児への参加を目指した講座も増えている。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容を編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりを目指し企画運営している。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は1950（昭和30）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域のかかわり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進協議会

推進協議会では、家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級、自主グループ家庭教育学級等の円滑な遂行を確保することを目的として、協議・情報交換等を行った。また、家庭教育支援のあり方について、家庭教育支援チームを結成し、協議を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 自主グループ家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等に関する学級を、NPO、自主グループが実施する場合に、講師派遣等の支援を行うことを通して、子どもの健全な成長に向けた家庭・地域連携による学習活動を実施した。

(4) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、各市民館において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(5) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等について、原則として各区役所関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権学習

教文 平和・人権学習

タイトル：災害に強いまちづくり

主 題：地域の防災力向上と生涯学習活動

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・13	土	3.11の教訓に身近な防災について学ぶ	3.11を振り返り、家庭の防災について考えてる	防災ネットワークプラン 井上 浩一
2	27	土	災害を実体験する	本所防災館見学	本所防災館職員
3	11・9	金	川崎市の防災の現状について学ぶ	川崎市の防災体制について	川崎市危機管理室啓発・予防担当 東京大学准教授加藤 孝明
4	16	金		災害に強い街とは？①	川崎区役所危機管理担当 玉川大学准教授 中村 香
5	22	木		地域施設としての学校 (富士見中学見学)	桜本中学校校長 星野 延平
6	12・1	土	災害に強い街とは何か。市民の力でできる災害に強いまちづくりとは	他都市における地域防災の実践	専修大学 教授 大矢根 淳
7	8	土		災害に強い街とは？②	井上 浩一
8	15	土		3.11が都市在住市民に教えたこと	立正大学名誉教授 藤田 秀雄

- 開設場所 教育文化会館 他
- 時間帯 主に13:30～15:30 ③④⑤は18:30～20:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 14人(男6人、女8人)
- 延べ人数 55人

幸 平和・人権学習(1)

タイトル：ガンダムから平和を読み解く

主 題：映画から戦争の恐ろしさと平和の大切さを読み解く

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・28	土	戦争に巻き込まれる恐ろしさや起こる悲劇、そして人同士が理解することの大切さを知る	アニメ映画「機動戦士ガンダムⅠ」の上映と話し合い	株式会社サンライズ 社員職員
2	29	日		アニメ映画「機動戦士ガンダムⅡ 哀・戦士編」の上映と話し合い	
3	8・5	日		アニメ映画「機動戦士ガンダムⅢ めぐりあい宇宙編」の上映と話し合い	

- 開設場所 幸市民館
- 時間帯 13:00～16:40
- 対象 小学生以上の関心のある方
- 参加者数 46人(男34人、女12人)
- 延べ人数 74人

幸 平和・人権学習（2）

タイトル：震災から子どもたちのいのちを守ろう

主 題：震災から子どもたちを守るために今からできることを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	月	震災の脅威への認識を高め、また震災に関する様々な知識を得ることで、自分や周囲の人々、そして子どもたちを守る一助とし、また、震災に備えるために地域で継続的に話し合う契機とする	【公開講座】 川崎市臨海部の被害予測を知る	早稲田大学理工学術院 社会環境工学科 教授 濱田 正則
2	17	木		震災への悩みや不安を出し合おう	防災ネットワークプラン 井上 浩一
3	24	木		小さいのちと地球を守る ナチュラル防災講座	アウトドア流防災ファシリテーター あんどうりす
4	31	木		自分たちのまちの防災力を知ろう～幸区フィールドワーク～	井上 浩一
5	2・7	木		映画「内部被ばくを生き抜く」を監督と観よう	映画「内部被ばくを生き抜く」 監督 鎌仲 ひとみ
6	14	木		大切ないのちを守るために～震災に詳しい人たちと語り合おう～	震災に詳しい幸区民の方々

●開設場所 幸市民館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 15歳以上の関心のある方

●参加者数 25人（男3人、女22人）

●延べ人数 113人

●企画委員会 6回

●企画委員 8人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 6人（男3人、女3人）

●保育者 幸保育学習会

中原 平和・人権学習

タイトル：なかはら平和セミナー

主 題：とことん原発を考えようPart 2

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・24	水	日本人の平和な暮らしを脅かしている原発災害や放射能について学び、平和で安心な社会を築き、子どもの未来を守るために、市民がどうすればよいか、エネルギーのあり方やライフスタイルがどうあるべきかを考える	福島第1原発の現状と、再稼動を巡る安全問題 【公開講座】	芝浦工業大学 非常勤講師 後藤 政志
2	11・7	水		がれき広域処理の必要性・妥当性・正当性について考える	(株)環境総合研究所 顧問 池田 こみち
3	12・5	水		「被曝」とはなにか 低線量被曝について考える	医師 布施 純郎
4	12	水		横須賀・東京湾の課題を考える 首都圏にある原子炉 横須賀港の原子力空母	弁護士 呉東 正彦
5	19	水		脱原発で経済を良くしよう【公開講座】	慶應義塾大学 教授 金子 勝
6	1・23	水		食品の放射能汚染を考える	たんぽぽ舎 原田 裕史
7	30	水		自然エネルギー（世界の動向と日本の可能性）と核燃料サイクル	(株)エナジーグリーン 副社長 竹村 英明
8	2・13	水		映像を観て考える	企画委員
9	3・6	水		犠牲のシステムと福島【公開講座】	東京大学大学院 教授 高橋 哲哉
10	13	水		学習のふりかえり	企画委員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 49人（男25人、女24人）

●延べ人数 722人（公開講座580人）

●企画委員会 10回

●企画委員 12人

高津 平和・人権学習Ⅰ

主 題：自分らしく生きるために！

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・8	木	長引く不況と格差や貧困の拡大、自殺者3万人のワースト記録更新、大震災と原発事故の大惨事など、生存権の危機を克服するために、助け合い、支え合って共に生きる社会システムの実現に向けて、参加者が相互に学び合うことで平和や人権に関する意識を高め、実践できる力を養うことを目指す	「すぐそばにいたTOMODACHI」上映会及び監督と企画委員の対談	映画監督 セシリア亜美 北島 中村 ノーマン
2	18	日		写真と言葉で伝えたい！東日本大震災被災者の現状、途上国の人々の現実など	フォトジャーナリスト 安田 菜津紀
3	24	土		障がいのある人もない人も、相互に支え合い、共に生きる社会を目指して	ライター・ジャーナリスト 河原 由香里
4	12・2	日		戦中、戦後を乗り越えて、視覚障がい者女性として生きてきた私から伝えたい事	川崎市盲人図書館 点字資料校正者 船木 玲子
5	9	日		お互いの人権を尊重する「アサーティブコミュニケーション」	アサーティブジャパン 認定講師 沢部 ひとみ
6	16	日		自分の人生をデザインしたい人のための「ワークライフバランス」	川崎市男女共同参画センター 館長 三橋 君枝 職員 尾形 泰伸

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方30人

●参加者数 31人（男10人、女21人）

●延べ人数 71人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

高津 平和・人権学習Ⅱ

タイトル：震災と原発からのちについて考える～Part2～

主 題：震災と原発事故から人権について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・10	木	福島・原発事故の現在について学ぶ	映画「私たちは忘れない 福島避難区域の教師たち」観賞&製作者の講演会	ビデオジャーナリスト・元 教員 湯本 政典
2	17	木		親子で福島から川崎に避難して、直面した課題や被災地支援の実情について学ぶ	つながろう！放射能から避難したママネット 事務局長 菅野 久美子
3	24	木	震災と原発事故から女性の人権を考える	震災時の女性の人権について報道されない側面について学ぶ	東日本大震災女性支援ネット ワーク共同代表・和光大学 教授 竹信 三恵子
4	31	木	これまでの学習の振り返り	避難民としての講師の体験談をもとに、学習の振り返りと感想交流を行う	福島からの避難民 山崎 健一 企画委員
5	2・2	土	原発事故から人権を考える	原発被災地自治体職員の話および、対談形式による体験の共有化	福島県飯館村健康福祉課 課長 藤井 一彦 慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス研究所上席所員 代田 七瀬
6	21	木		食品の放射能汚染の状況について～内部被曝を少なくする食品の選び方	たんぼぼ舎 共同代表 鈴木 千津子
7	28	木	ひとりひとりができることについて考える	学習のふりかえり	職員・企画委員

●開設場所 高津市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 28人（男12人、女16人）

●延べ人数 117人

●企画委員会 3回

●企画委員 3人

宮前 平和・人権学習

主 題：東アジアから平和な世界を目指して

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・2	金	平和の概念を学ぶ	平和は何か？ ～世界平和について考える～	ジャーナリスト 朝日新聞記者 伊藤 千尋
2	16	金	日本における平和とは	日本における目指すべき平和像について考える ～東アジアにおける国際関係について考える～	青山学院大学 教授 土山 実男
3	30	金	極東アジアにおける平和の現状について	日本を取り巻く平和について考察する～中華人民共和国との関係について考察する～	横浜市立大学 名誉教授 矢吹 晋
4	12・7	金	考察する	最新情勢から平和について考察する～国際法から領土問題について考察する～	早稲田大学 名誉教授 島田 征夫
5	14	金	国際社会における平和均衡について考察する	国際社会における安全保障について (エネルギー安全保障も含む)	国際地政学研究所 奥山 真司
6	21	金	国際社会における平和に向けた取り組みについて	軍縮に向けた取り組みについて考察する(国際連合の役割)	津田塾大学 教授 大泉 敬子
7	1・18	金	安全な地球社会とは？について考察する	安全・安心な地球社会に向けて (資源競争の終結に向けて)	日本エネルギー経済研究所 顧問 十市 勉
8	25	金	世界平和について考察する	戦争のない平和な世界を目指して	伊藤 千尋

●開設場所 宮前市民館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 35人(男19人、女16人)

●延べ人数 155人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

多摩 平和人権学習(1)

タイトル：「絆」今こそ再点検！～感じようココロのバリアフリー～

主 題：偏見を払拭し、お互いに尊重、つながることの大切さを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・24	水	コミュニティの衰退に伴い発生している無意識の偏見について学び、人々が直接ふれあい、お互いに理解、尊重しあうコミュニティをどのようにつくっていくか学習する	オリエンテーション 人をつなぐデジタルストーリーテリング	ボランティアグループ世研話 代表 須摩 修一
2	31	水		ダンスから始めるコミュニケーション	ダンス・デ・コミュニケーションたまたまなかま 代表 さとう いく 多摩区役所こども支援室 担当係長 紙屋 未央
3	11・7	水		視覚障がいとともに生きる舞台女優	劇団「激弾BK YU」 女優 東野 醒子
4	21	水		ユニバーサルファッションから学ぶバリアフリー	ユニバーサル服飾高等学院 校長 栗田 佐穂子
5	28	水		コミュニティカフェから学ぶ地域交流	NPO法人五つのパン 理事 岩永 敏朗
6	12・5	水		まとめ・振り返る	講座を振り返り自分たちにできることを考える

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人(男2人、女11人)

●延べ人数 40人

●企画委員会 8回

●企画委員 3人

多摩 平和・人権学習（２）

タイトル：震災と原発を経て私たちが学ぶべきことpart2

主 題：被災地の現状を知り、災害及び原発問題にどう向き合えばよいか考える。

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・12	土	東北の歴史的背景を知り、我々が今できることを考える	オリエンテーション・東北の歴史・風土から学ぶこと	神奈川県 外国語学部 国際文化交流学科 特任教授 川島 秀一
2	19	土		東北の歴史・風土から学ぶこと	明治大学 理工学部 建築 学科 准教授 青井 哲人
3	26	土	震災からエネルギーについて考える	東京都市大学原子力研究所の見学	東京都市大学 原子力研究所 原子炉施設管理室長 特任教授 三橋 偉司
4	2・9	土	震災を通じて憲法から人権問題について考える	憲法から震災後の日本社会のあり方を環境問題を含めて考える	三多摩法律事務所 弁護士 小林 克信
5	16	土	大災害に対する日頃の備えと窮状における助け合いの大切さを知る	被災地を訪れて	専修大学 文学部 ジャー ナリズム学科 教授 藤森 研
6	23	土	原発被災をテーマとした映画を通じて、原発とはどういうものなのかを再認識する	「原発ほんまかいな」上映会 (公開講座) 定員100名	NPO法人 原子力資料情 報室 渡辺 美紀子 NPO法人 PARC 安川 直拓
7	3・2	土	震災被災者のボランティアと共に振り返る	被災地からの現況報告 学級を振り返って(まとめ)	平和人権学習企画委員 震災被災者(首都圏在住) 4人

- 開設場所 多摩市民館 他 ●時間帯 14:00~16:00
- 対 象 18歳以上の関心のある方 30名
- 参加者数 41人(男17人、女24人) ●延べ人数 202人(公開講座80人)
- 企画委員会 8回 ●企画委員 4人

麻生 平和・人権学習（１）

タイトル：エコ生活で地球となかよく♪

主 題：身近に表れ始めた地球環境問題に対して長期的な視点で考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・18	金	「持続可能性」の概念を知り、長期の時間軸を持つ	「持続可能性」という概念について知る。長期の時間軸で考える視点を獲得	(株)大和総研調査本部 主席研究員 河口 真理子
2	25	金	企業・NPO・消費者団体が地球環境問題に対してそれぞれの立場でどのような貢献をしているのか	ビジネスと地球環境を両立させる理念と勇気	パタゴニア日本支社 支社長 辻井 隆行
3	2・1	金		NPOだからこそできる社会貢献活動について考える	未来バンク事業組合 理事 奈良 由貴
4	8	金		“グリーン・コンシューマー”になって地球にやさしい買物をする	環境カウンセラー 庄司 佳子 川崎市地球温暖化防止活動 推進センター・グリーン・ コンシューマー・グループ
5	15	金	私たちができることは何か	自分の暮らしを見つめ直し、本当に必要なものは何かを考える	暮らしオーガナイザー 吉川 圭子

- 開設場所 麻生市民館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 21人(男8人、女13人) ●延べ人数 67人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者 4人(男2人、女2人) ●保育者 ジャンケンポン

麻生 平和・人権学習（2）

主 題：若者の明日

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・15	金	現代の若者像を知る	オリエンテーション（自己紹介）現代の若者が抱えている問題を語り合う	NPO法人「育て上げ」ネット かわさきサポートステーション 所長 藁田 薫
2	22	金	若者の最新就職戦線	現代の就職活動を知り、受講者同士の意見交換で情報共有する	青山学院大学 進路・就職センター 事務部長 藪田 洋
3	3・1	金	「働く」ってなんだ？	若者にとっての「働く」ことの意味と現代の雇用状況を知る	NPO法人 R i g h t s 代表理事 高橋 亮平
4	8	金	若者が求めることと若者に求められること	講義で様々なテーマを挙げそれらをグループワークによって深めあう	NPO法人 P O S S E 雑誌『P O S S E』編集長 坂倉 昇平
5	15	金	若者が若者らしく生きていくには？	振り返り（まとめ）	藁田 薫

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 18:45~20:45

●対象 関心のある方

●参加者数 18人（男5人、女13人）

●延べ人数 46人

Ⅲ 1 (2) 男女平等推進学習

教文 男女平等推進学習 (1)

タイトル：江戸から学ぶ男と女いきいき暮らし

主 題：江戸時代の家族関係と現代を比べこれからの過ごし方を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・21	木	江戸時代から男女の関わり方、暮らし方を知り生活環境からみえるコミュニティ形成を知り自分たちの今後の生活と意識を高めていくように考える	オリエンテーション 自己紹介	十文字学園女子大学 非常勤講師 森山 貴代
2	29	金		江戸時代の暮らしから心豊かな生活を考える①	落語家 金原亭 馬治
3	7・6	金		江戸時代の暮らしから心豊かな生活を考える②	市民ミュージアム 望月 一樹
4	12	木		男女の関わりから性別役割分担意識について考える	森山 貴代
5	20	金		ふりかえり 生活環境から自分らしく過ごすには	ライフ・ポートフォリオ 代表 前原 はづき

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 子育て中の方または関心のある方

●参加者数 15人 (男3人、女12人)

●延べ人数 46人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 3人 (男3人)

●保育者 ポピンズ

教文 男女平等推進学習 (2)

タイトル：パートナーシップを築くためのコミュニケーションのあり方

主 題：男女が家庭で分かり合うためのコミュニケーション力を高める

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・7	木	身近なコミュニケーション体験	オリエンテーション 自己紹介	社会福祉士/精神保健福祉士 天野 明子
2	14	木	コミュニケーション力を養う	コミュニケーションの方法を学ぶ	成蹊大学 講師 山口 容子
3	21	木	対等な立場で向き合う	男性学を学ぶ	学習院大学 講師 田中 俊之
4	28	木	パートナーとの関係	様々な視点からものを見ることの大切さ	神奈川大学 准教授 荻野 佳代子
5	3・14	木	自分らしく生きる	より良いパートナーシップのあり方について考える	中央大学 教授 広岡 守穂

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 16人 (女16人)

●延べ人数 51人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 2人 (男2人)

●保育者 ポピンズ

幸 男女平等推進学習

タイトル：わたしらしく・あなたらしく 自分らしい幸せさがし

主 題：自分らしく生きることで幸せに気づこう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・19	土	受講者同士の緊張をほぐす	歌を通して心を開放する	元玉川大学 講師 小宮路 敏
2	26	土	自分の現状を確認し、講座の目的を理解する	オリエンテーション・自己紹介	職員
3	2・2	土	自分の中にある性別役割分業に気づく	性別と職業について考える	元社会教育指導員 三星 とく子 ほか2名
4	9	土	これまでの自分の仕事について考える	好きなことを「仕事」にするという発想から職業について考える	(株) ビストロパパ 代表取締役 滝村 雅晴
5	16	土	自分にとってのワークライフバランスを考える	ワークライフバランスの考え方を学ぶ	(株) ワークライフ・バランスコンサルタント 高安 千穂
6	3・2	土	自分らしい生き方・働き方に自信を持つ	講座で学んだことを確認し伝える	組織と人の幸せづくり研究所 主任研究員 間宮 隆彦
7	9	土			
8	16	土	自分らしい幸せに気づく	まとめ	元社会教育指導員 三星 とく子 職員

●開設場所 幸市民館ほか

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人(男3人、女10人)

●延べ人数 40人

●企画委員会 7回

●企画委員 12人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 4人(男3人、女1人)

●保育者 幸保育学習会ほか

中原 男女平等推進学習(1)

タイトル：ルッキング・アブロード／海外の社会と男女の生活

主 題：海外における男女の社会進出やジェンダー平等を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・25	木	ヨーロッパと男女の社会進出①	EU(欧州連合)と男女共同参画	朝日新聞元ブリュッセル支局長 井田 香奈子
2	11・7	水	第三世界の女性	南アフリカの女性・子どもたち	日本国際ボランティアセンター 渡辺 直子
3	22	木	国際連合と女性支援	グローバルに考え、ローカルに活動する ~UN Womenよこはまの活動から~	UN Womenよこはま会長 西村 洋子
4	29	木	ヨーロッパと男女の社会進出②	企業役員の40%を女性に~注目されるノルウェーの試み	NHK国際放送局Newsl ine 編集長 青木 紀美子
5	12・6	木	講座の内容を踏まえて話し合う	話し合い ~海外の社会と男女の生活~	職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある女性・男性

●参加者数 11人(男1人、女10人)

●延べ人数 35人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 1人(男1人)

●保育者 ぽかぽかの会

中原 男女平等推進学習（２）

タイトル：震災復興支援と女性・男性

主 題：震災以降の諸問題を、男女平等を踏まえた視点で考えていく

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・17	木	復興支援と男女平等 ①	バランスのとれた視点で ～復興支援から取り残される女性たち～	ジャーナリスト・和光大学 教授 竹信 三恵子
2	31	水	復興支援と男女平等 ②	男女共同参画の視点からの防災・復興の対応に ついて	内閣府男女共同参画局社会的 影響調査チームリーダー 土井 真知
3	2・7	木	外国人市民と復興支 援	災害で困難な状況におかれる外国人女性たち	カトリック東京国際センタ ースタッフ 奥山 マリア ルイサ
4	21	木	子ども・妊婦と被ば く	福島原発事故と放射線が健康に与える影響 一 子ども・妊婦を守るには？一	高木学校、元国会事故調査 委員 崎山 比早子
5	28	木	テーマについての学 習者同士の話し合い	[話し合い] 2013年、復興支援について考え る	「福島の子もたちととも に」川崎市民の会 高橋 真知子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある女性・男性

●参加者数 22人（男7人、女15人）

●延べ人数 53人

高津 男女平等推進学習

タイトル：大人のためのトークサロン～働くことについてとことん語ろう～

主 題：「働く」ことについて男女で話し合い、お互いの個性を認め合う

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・18	土	はじめましての会	仲間について知る	すくらむ21・ファシリテ ーター 山田 武彦 職員
2	25	土	料理で自立した男女 を目指す	エコクッキングや自立の手段としての料理を学 ぶ	東京ガス 職員 エコクッキング指導者
3	9・7	金	「働く」ということ についての悩みや体 験をお互いに語り合 う	「働く」ということについての悩みや体験をお 互いに語り合う	山田 武彦 職員
4	14	金			
5	21	金	働く人たちの人権に ついて学ぶ	「働き続ける」ことが困難な背景について学ぶ	神奈川労働相談ネット 事務局次長 横山 滋
6	28	金	欧米人にとっての 「仕事」について学 ぶ	ワークライフバランスを実現している社会の実 情について学ぶ	東洋大学 教授 今村 肇
7	10・5	金	働くことについて話 し合う2	「働く」自分のこれからについて講師や受講生 と話し合う	山田 武彦 職員
8	12	金			

●開設場所 高津市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対 象 働いている成人

●参加者数 9人（男3人、女6人）

●延べ人数 34人

宮前 男女平等推進学習

タイトル：あなたは女性？男性？それとも…

主 題：～あなたらしく、私らしく～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1 20	日	男女や性、ジェンダーについての基本的な要素を学ぶ	ジェンダーと性について学ぶ	駒澤大学 准教授 松信 ひろみ
2	2 9	土		発達心理学と性の決定	共立女子大学 准教授 白川 佳子
3	24	日	多様化している男女や男女関係とジェンダーについて学ぶ	セクシャル・マイノリティの現実や課題とジェンダー概念の影響	神奈川県立川崎高等学校 3年 小林 空雅 日本基督教団 三・一教会 主任牧師 平良 愛香
4	3 2	土		それぞれの多様な“幸福”について	上智大学 教授 ミュリエル・ジョリヴェ
5	16	土	まとめ	生きやすい社会へ	松信 ひろみ

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 13:00～16:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 20人（男4人、女16人） ●延べ人数 33人

多摩 男女平等推進学習（1）

タイトル：パートナーと描く未来のハッピーライフ

主 題：男女間の認識のずれを知り、パートナーシップを築く

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・3	日	男女の考え方の違いを知る	男女間の認識のずれ、お互いに求めているものについて	東京女学館大学 教授 加藤 千恵
2	10	日	お互いを尊重するコミュニケーション	会話が弾むコミュニケーション	エンパワーYOUネットワーク 代表 岩井 美代子
3	17	日	家事について考える	パートナーで家事を分かち合うことについて	社団法人家事塾 一級家事セラピスト 今泉 恵美子
4	24	日	パートナーと考える人生プラン	お金や時間の使い方について人生プランを考える	家族法務カウンセリング 「スマイルサポート」 福島 久美子
5	3・10	日	未来へ向けてのパートナーシップ	夢や目標を共有化しパートナーシップを築く	家族法務カウンセリング 「スマイルサポート」 柳田 亮子

- 開設場所 多摩市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 結婚前、もしくは結婚後概ね10年以内の男女
- 参加者数 14人（男7人、女7人） ●延べ人数 42人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者 8人（男4人、女4人） ●保育者 多摩保育グループ

多摩 男女平等推進学習（2）

タイトル：子育て、仕事、あしたの私

主 題：女性が働くことと男女が対等な関係を築くためにできることを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・18	金	子育て期の女性が働くことについて考える	子育てと仕事の両立	育休後コンサルタント 山口 理栄
2	25	金	ワークライフバランスについて学ぶ	ワークライフバランスは何故必要？	WLBアドバイザー 佐野 真子
3	2・1	金	心身の健康について学ぶ	アロマオイルを使って、自宅でできるストレス解消法	アロマセラピスト 得田 道子
4	15	金	子育てと男女の役割について考える	男女平等についての意識を整理する	日本女子大学 准教授 永井 暁子
5	22	金	学習を振り返って	自分の将来について考えてみる	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 子育て期の女性、子育て後に復職を考えている女性

●参加者数 26人（男0人、女26人） ●延べ人数 100人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 11人（男6人、女5人） ●保育者 多摩保育グループ

麻生 男女平等推進学習（1）

タイトル：女性の貧困

主 題：社会構造・労働のあり方を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・2	火	『貧困』がもたらす影響や問題点を知る	『現代の貧困』を考える（講演会）	反貧困ネットワーク代表 弁護士 宇都宮 健児
2	9	火	女性の労働のあり方考える	『経済変化と女性の労働』	日本女子大学 教授 大沢 真知子
3	16	火	貧困状態にある単身女性の現状を知る	『女性の貧困』 ～単身女性の場合・その実態～	NPO法人ユースポート横浜 有吉 晶子
4	23	火	母子世帯の生活実態を知る	『女性の貧困』 ～シングルマザーの場合・その実態～	NPO I 法人しんぐるまざあず・フォーラム 大矢 さよ子
5	11・6	火	今日的な課題『貧困』について考えを深める	学習の振り返り	職員

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 14:00~16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 46人（男10人、女36人） ●延べ人数 217人

麻生 男女平等推進学習（２）

タイトル：Happy!パパライフ！！

主 題：男性の育児参加について様々な角度から考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・12	土	男性のワークライフバランスを考える	男性の視点からのワークライフバランスについて考える	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子
2	19	土	育児参加について考え、意識を高める	先輩パパの経験談を聞き、これからの育児生活を送る上でのヒントを得る	NPOファザーリング・ジャパン 理事 東 浩司
3	2・2	土	食育について、料理をとおして考える	食育を考えた、男性でも作れる子育て料理を実習する	食の安全を考える会 代表 野本 健司
4	9	土	笑顔の育児について学ぶ	育児における笑顔の大切さについて学ぶ	チーム コミュニケーション・カフェ 代表 埴 博臣
5	16	土	カルタ作りを通し、育児について考える	カルタ作りを通して、男性の育児参加について考える	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 2歳から未就学児を持つお父さん

●参加者数 5人（男5人）

●延べ人数 15人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 5人（男2人、女3人）

●保育者 じゃんけんぼん

Ⅲ 2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル: パパもいきいき育児 (育自) しようよ♪

主 題: 地域デビューの第一歩。パパの出会いとつながりづくり

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・24	日	ワークライフバランスを学び、他人の考え方・生き方に触れることで、父親の役割や子ども・家族との関わり方を考え、自身が実践するためのきっかけをつくる。地域の父親同士の仲間づくりを図る	オリエンテーション/「仕事」も「生活」も楽しむパパになるために	職員 (株) ソラーレ 代表 東 浩司
2	7・29	日		乳幼児の救急法	川崎消防署 職員
3	8・26	日		パパの食育講座	料理研究家 神内 由里
4	9・30	日		「パパ業」先輩パパに学ぶ! 楽しい子育て	パパ塾 代表 市川 毅 他
5	10・28	日		振り返り まとめ	東 浩司

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 主に10:00~12:00

●対 象 子育てに関心のある父親と家族 20家族 ●参加者数 24人 (男11人、女13人)、子ども12人

●延べ人数 110人

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル: 子育て応援講座

主 題: 家族・地域のつながりを持ち、楽しく子育てできるようにする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・17	日	子育てはみんな大変	子育てで思っていることを話し合う	NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
2	24	日	誕生学ってなあに	誕生学を学ぶ	バースコーディネーター・ 誕生学アドバイザー 青木 千景
3	3・9	土	児童文学「モモ」の ドラマリーディング としゃべり場	【公開講座】児童文学「モモ」の朗読劇を鑑賞し、意見交換を行う	コスモスペース 代表 堤 真理子 副代表・女優 東野 麗子
4	17	日	仲間と子育て みんなで子育て	被災地の状況なども交え、地域でつながる子育てについて考える	棒田 明子

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 子育て中の家族20家族、子育て中及び関心のある家族

●参加者数 18人 (男3人、女15人) 子ども18人、※公開講座は39人

●延べ人数 81人

教文 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル: なかよしひろば きょうぶん~きいて、みて、つくって、楽しむおはなし会

主 題: 子どもの心を豊かに育むためのヒントを得ながら地域とつながる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・28	木	世代間交流しながら音楽と影絵と語りを楽しみ、体験学習する	きいて、みて、つくって、楽しむ ~地域の親子やシニア世代との出会い~	おと絵がたり アゼリア合奏団 in シニア

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 親子50家族

●参加者数 86人 (大人34人、子ども52人)

●延べ人数 86人

大師 家庭・地域教育学級

タイトル：「どならない子育て講座」

主 題：どならない子育て講座

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・24	木	オリエンテーション・保育について	事業の目的 講座と保育の説明	保育グループ「クローバー」 職員
2	31	木	どならない子育て①	「どなる」「たたく」といった形をいかに回避しながら子どもと向き合うのかを学び、練習する	NPO法人子ども家庭サポートセンターちば 理事 本多 泉
3	6・7	木	どならない子育て②		
4	14	木	どならない子育て③		
5	21	木	簡単ごはんですトレスフリー	簡単で見て楽しい、食べておいしいご飯を作る	管理栄養士 米井 智子
6	28	木	どならない子育て④	学んだことの実践結果を発表しあい、再練習し共感の大切さを学ぶ	本多 泉
7	7・5	木	生命の輝きと賢くなるコツ	生命・出産・脳の進歩を不思議、愛情たっぷりの子育ての大切さを学ぶ	(社)日本助産師会 会長 岡本 喜代子
8	12	木	講座のまとめ	今までの講座を振り返り、受講者同士の共感を大切にする	職員

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 2歳から3歳の子を持つ保護者

●参加者数 12人(男0人、女12人)

●延べ人数 75人

●保育内容 自由遊び、他

●保育参加者 8人(男3人、女5人)

●保 育 者 保育グループ「クローバー」

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：皆で考えるのびのび子育て

主 題：楽しく子育てするためのヒントを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・7	金	お互いの親子となじみ、今後のプログラム遂行に向けた環境を整える	自己紹介本講座の趣旨や内容を知る。	なごみ保育園 園長 菅原 依子
2	14	金		これからの子育てについて考える(1)	
3	21	金		これからの子育てについて考える(2)	社会福祉法人なごみ福祉会 療育相談でんでん虫 代表 渡邊 のり子
4	28	金	子育てに必要なより良い環境を探求する	子どもとやさしく接するために	(財)日本公認スポーツ指導員 中村 博子
5	10・5	金		子育てに関する行政施作を知る	子ども支援室 担当係長 寺嶋 仁子
6	12	金		バランスの良い食事づくり	管理栄養士 田邊 弘子

●開設場所 田島分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 未就学児の子を持つ親

●参加者数 8人(男0人、女8人)

●延べ人数 36人

●保育内容 手遊び、室内自由遊び

●保育参加者 6人(男2人、女4人)

●保 育 者 ボランティアグループいくいく、他

幸 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：子育て みんな違って 自分らしく

主 題：今の子どもたちの現状をみつめ、自分らしい子育てを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・7	木	子育ての不安や悩みなどを率直に語り合う	Nobody's Perfectの体験 ～完璧な親はいません～	Nobody's Perfect Japan認定 ファシリテーター 伊東 弘子、石川 文子
2	14	木			
3	21	木			
4	28	木	子どもの気持ちに寄り添う	子どもの気持ちを受けとめて	元公立保育園 園長、保育士 田母神 良子
5	7・5	木	子どもとの関わりの中での自分に気付く	子どものかかわりの中での自分を見つめて	子どもの虐待防止センター 理事（相談員）広岡 智子
6	12	木	これからの自分の子育てを考える	みんなで話そう	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 子育て中の方および関心のある方

●参加者数 19人（男0人、女 19人） ●延べ人数 62人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 11人（男8人、女3人） ●保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：もし、子どもがいじめにあったら

主 題：いじめに向き合い、自分にできることを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・14	水	学校におけるいじめの現状を知る	自己紹介、いじめの現状～いま学校で何が起きているか～	富士見台小学校 校長 宮本 光代
2	21	水	いじめが発生する要因を考える	いじめに向き合う ～大人側の認識を考える	NPO法人ジェントルハートプロジェクト 理事 篠原 真紀
3	28	水		人はなぜいじめめるのか	横浜市立大学 教授 中西 新太郎
4	12・5	水		子どもを無意識に追いつめる親たち ～やさしい、っていけないこと？	子育て育児者支援グループ 「わたぼうし」 相村 啓子
5	10	月	自分にできることを考える	もし、子どもがいじめにあったら ～子どもの気持ちを受け止めよう～	明治大学 准教授 内藤 朝雄

●開設場所 幸市民館

●時間帯 19:00～21:00

●対 象 子どもを持つ親及び関心のある方

●参加者数 24人（男11人、女 13人） ●延べ人数 63人

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育ての課題について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・28	金	これまでの自分の子育てを振り返るとともに、今後の地域でいきいきとした子育てをしていくための仲間づくりを進める。	オリエンテーション・保育説明会	職員 保育ボランティア「ぼっぼ」
2	10・5	金		話し合おう、自分のこと、子どものこと①6の質問を付箋トーーーーーーク	参画はぐくみ工房 竹迫 和代
3	12	金		話し合おう、自分のこと、子どものこと②子育ての楽しさや悩みを出し合い、参加者同士の理解を深める	帝京大学文学部 教授 杉本 真理子
4	19	金		子育てと食事①子どもの食育について学ぶ	食と心のオフィスワーク ワーク 松浦苗美・菅野のな
5	26	金		子育てと食事②調理実習を通じて実際に食育料理に挑戦	
6	11・2	金		子どもと絵本の世界 絵本 の持つ魅力と読み聞かせについて	幸えほんの会 留目 知春
7	9	金		子どもの気持ちに立った考え方とは	元公立保育園 園長 田母神 良子
8	16	金		これからの自分をイメージしよう	竹迫 和代
9	30	金		学習のまとめ・交流会	職員 保育ボランティア「ぼっぼ」
10	12・7	金			

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 1歳半~3歳未満の子を持つ保護者

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 122人

中原 家庭地域教育学級(1)

タイトル：子どもとメディア

主 題：子どもと保護者がメディアとどう付き合っていくべきかを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・7	木	生活を便利にする一方で人間関係を希薄化させてしまい犯罪へとも繋がってしまう危険性のあるメディアに対して子どもがどう向き合っていくべきなのかを考え、親子がメディアとともに安全に快適に暮らせるようにする	子どもと携帯電話	NPO法人情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長 植田 威
2	14	木		子どもとパソコン・インターネット	川崎市公立学校インターネット問題 相談窓口 相談員 藪 雅男
3	21	木		子どもの発達へのテレビの影響	NHK放送文化研究所主任 研究員 中井 俊朗
4	28	木		子どものメディア・リテラシーをどう身につけるか、育むか	お茶の水女子大学 非常勤講師 猪股 富美子
5	7・5	木		ワークショップ・子どもとメディア	

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 学齢期の子を持つ保護者・関心のある方

●参加者数 13人(男1人、女12人)

●延べ人数 51人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 4人(男2人、女2人)

●保育者 ほかほか

中原 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：いのちを感じるお産塾

主 題：妊娠・出産について正しい知識を学び、母子の絆の礎をきづく

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・2	土	妊娠・出産について正しい知識を学び、子どもを育てる母へ	男性目線、女性目線からお産の仕組みや流れなど夫婦二人で学ぶ	産婦人科医 安田 基 天使大学院助産研究科 実習指導員 岡野 眞規代
2	14	木		医療関係者との信頼関係の大切さとお産・子育てに向けての身体づくり	助産師 内山 ひとみ
3	28	木		子どもの発達を促す食事、親子のコミュニケーションとなる食卓の重要性	管理栄養士 岡本 正子
4	3・7	木		子どもを育てる母への準備、自分らしい子育てについて考える	吉村医院 院長補佐 島袋 伸子
5	14	木		子育て経験者から話を聞く、赤ちゃんとのコミュニケーションの取り方	助産師 福田 良子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 13:30～15:30

●対 象 できるだけ妊娠安定期の方

●参加者数 20人（男7人、女13人）

●延べ人数 50人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 6人（男5人、女1人）

●保 育 者 にじの会

中原 家庭地域教育学級（3）

タイトル：多文化家族の子育て～日本での子育て、自分らしい子育て～

主 題：文化の違いのある中での子育てを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・9	土	文化の違いがある中で子育てする家族の悩みを共有する	多文化家族の子育て～日本での子育て、自分らしい子育て～（協力・川崎市外国人市民代表者会議）	NPO法人 アーモンドコミュニティネットワーク代表・心理カウンセラー 水谷 裕子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 外国人、国際結婚をしている人、このテーマについて話が聞きたい人

●参加者数 9人（男3人、女6人）

高津 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：新米ママ・パパと赤ちゃんのゆっくり子育て

主 題：初めての育児が家族や地域の協力を得て穏やかにできるように

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・7	木	受講者同士や保育者との交流	オリエンテーション・自己紹介 保育説明会	高津市民館登録保育ボランティア 職員
2	12	火	産後の体調管理・親子のスキンシップ	産後ヨガ・ベビーヨガの実践	オリーブ母子相談室 柳澤 裕美
3	21	木	絵本の読み聞かせ	絵本の読み聞かせ方や絵本を選ぶ視点	NPO法人 絵本で子育て 北 素子
4	28	木	自分らしい「子育て観」	育児書等の情報・知識だけでなく「自分の子育て観」を確認し受講者同士共有する	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	7・7	土	パートナーと共に子育て	父親 絵本の効用について 母親 自分の「家族像」について	北 素子 竹迫 和代
6	13	金	仲間づくり	地域の子育て経験者との交流 川崎市内子育て支援情報	昨年度学習者 職員
7	21	土	地域や夫婦で子育てする事について	子育てしやすい環境やパートナーと協力して育児する事について学ぶ	早稲田大学文化構想学部 助教 安部 芳絵

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 生後1歳未満の第一子の保護者

●参加者数 32人（男14人、女18人）

●延べ人数 127人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 11人（男4人、女7人）

●保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

高津 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：はじめての反抗期 ～イライラしない子育て～

主 題：ありのままのキミが好き。ありのままのワタシが好き。

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・11	金	受講者同士や保育者との交流	オリエンテーション・自己紹介 保育説明会	高津市民館登録保育ボランティア 職員
2	18	金	子どもの様子	「りんごの木」の子どもたちの話から、子どもに寄り添う子育てについて考える	ワークショップりんごの木代表 柴田 愛子
3	25	金	幼児期の子どもとの食事をストレスなく過ごす	簡単でおいしいお弁当 食品の安全について	矢島助産院 管理栄養士 岡本 正子
4	2・1	金	急病・けがの対処法	幼児にありがちな危険に対する対処法	海老名総合病院 看護師 石田 千明
5	8	金	母同士の仲間づくり	子どもがいるからこそ出会えた友達	絵本で子育て 北 素子 とらびー 内海 奈保子 河本 真由子
6	15	金	幼児期の心の土台づくり	思春期から振り返り幼児期において大切な自分や家族への信頼感について考える	早稲田大学人間環境学部 教授 菅野 純

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2・3歳の子どもの子育て中の保護者

●参加者数 28人（男0人、女28人）

●延べ人数 122人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 12人（男5人、女7人）

●保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：0歳からの子育て

主 題：0歳からの子育て

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・22	火	はじめまして、一緒に遊んで仲良くなろう	・自己紹介 ・ゲームをしながら友達作り	職員
2	29	火	こどもとのスキンシップを学ぶ	講師の指導のもと、親子でスキンシップ体操をする	ハグ・ハグ代表 勝呂 芽育
3	6・6	水	高津区の子育て支援を知る	高津区の子育て支援について学び、子育てライフの充実を図る	高津区こども支援室 担当課長 曾我 利江 高津区保険福祉サービス課 保健師 福川 祥子
4	12	火	誰かがあなたたちを気遣っている	民生委員、児童委員、保育ボランティアグループの人たちなどから、子育て支援のための活動の話聞く	橘第2地区児童委員 小林 美和子 橘第3地区民生委員 堅田 亮 保育ボランティアグループたけのこ 成田 知穂 山崎 貴子
5	19	火	近隣の公共施設を活用する	子育てをより楽しむために、公共施設の活動を知り上手に利用する	子母口こども文化センター 館長 和泉 君江 子育て支援センター子母口スタッフ 西島 麻衣 山崎明子
6	26	火	小さな一歩を踏み出してみよう	プラザ橘の講座で学び、自主グループや子育てひろばなどで活動している人たちの体験や思いを聞く	自主グループとらびー 河本 真由子 内海 奈保子 プラザ橘子育てひろばスタッフ 永田 和子 萩野 真紀

- 開設場所 橋分館
- 時間帯 13:30~15:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 20人(男0人、女20人)
- 延べ人数 84人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 84人(男12人、女8人)
- 保育者 ナルク川崎

橋 家庭・地域教育学級(2)

タイトル: 思*春*期

主 題: 思春期を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・15	金	オリエンテーション 子どもの発達を知る	思春期とはどういう時代なのか、その心の変化を中心に話を聞く	杏林大学 学生相談室 室長 伊藤 幸江
2	22	金	思春期の子ども達の 心の危機を知る	不登校、引きこもり、拒食症、精神疾患心身の 危機的状況に対して、親としてどう対処するか	
3	3・1	金	学校での子ども達を 知る	子どもにとって重要な生活場面である学校での 子ども達の様子を知る	総合教育センター教育相談 センター 指導主事 荒井 紀代美 伊藤 幸江
4	8	金	子どもの話に耳と心 を傾ける	日常の子どもとの係り方を振り返り、子どもを受け 止めるために傾聴の基礎を学ぶ	伊藤 幸江
5	15	金	わが子を語ろう	日頃、マイナス面をあげつらってしまいがちな 事を反省しわが子を再評価し話す	

- 開設場所 橋分館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 10代の子どもを持つ保護者
- 参加者数 11人(男1人、女10人)
- 延べ人数 41人

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル: 子育て応援教室

主 題: 子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・10	木	はじめまして!おた がいをしよう	・自己紹介 ・講座の趣旨説明と保育について	地域ボランティア 張玉波、小倉妙子
2	17	木	子どもの育ちを学ぶ	・子どもの発達の特徴を学ぶ	元川崎市立幼稚園教諭 吉岡 久美
3	24	木	自分を知ろう	・子育てを少しの間忘れて、自分自身を振り返 る	i&iコミュニケーション・ ラボ 森山 貴代
4	31	木	子どもの食事と栄養 を考える	・年齢に適した栄養摂取について学ぶ ・体調不良時や病気の時の食事について学ぶ	管理栄養士 岩尾 美智代
5	6・7	木	子どもの病気と病院 を知ろう	・子どもの病気に対する心構えを考えよう ・小児科へ受診するときの心得を知ろう	川崎市立川崎病院 小児科 医師 安藏 慎
6	14	木	講座を通して感じた こと自分の子育てに あてはめて考えよう	・講座を通して学んだことや感じたことを発表 しよう	吉岡 久美
7	21	木	調理実習	・簡単手作り料理を学ぶ ・子どもが苦手な食材を使いこなそう	岩尾 美智代

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 第1子に乳幼児を持つ保護者
- 参加者数 19人(男0人、女19人)
- 延べ人数 116人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 15人(男10人、女5人)
- 保育者 宮前市民館保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：子育て入門教室

主 題：子と親が共に育ちあっていくことを考察する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・9	金	学級の趣旨の理解／仲間づくり／保育の観点から子育てを考える	オリエンテーション／自己紹介／学習者同士の交流を図る／子育てについて考える	臨床心理士 岩澤 寿美子
2	30	金	地域での繋がりを通して、育児を楽しむ	地域での子育てについて知る 実際に行われている地域での活動を知る	子ども支援室 職員 保健福祉サービス課 職員 みやまえ子育てフェスタ2012 企画委員長 森 理恵 さくらんぼ倶楽部 代表 山本 知美
3	12・7	金	ものづくりを通して、子どもとの向き合い方を考える	子どもの心と身体を育むおもちゃを作って遊ぶ	駒沢女子短期大学 准教授 菅原 順一
4	14	金	ふれあいを通じて、子どもとの向き合い方を考える	人を育てる唄を通して子どもと向き合う（「わらべ」と「手遊び」を覚える）	まめっこママサロン 主宰 神谷 ひろ子
5	21	金	今までの子育てについてふまえた上で、これからの子育てを考える	学習のまとめ ふりかえり	文京学院大学 同大学院 教授 金子 智栄子

●開設場所 有馬・野川生涯学習支援施設

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 未就学児までの保護者

●参加者数 9人（男0人、女9人）

●延べ人数 31人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 7人（男1人、女6人）

●保 育 者 宮前市民館保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：みんな笑顔で子育てしようよ3

主 題：子どもが成長していく中での悩みを解消し、共有する仲間を作る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・6	火	初めまして よろしくね	自己紹介	職員
2	13	火	幼児期の子育てについて考える	成長に差が出るころの子どもの心と体の成長を知る	専修大学 心理教室カウンセラー 臨床心理士 縄井 一美
3	17	土	パパの育児参加① お料理してみよう	今まで料理をしたことがなくても簡単にできる料理を学ぶ	栄養士、食育アドバイザー 曾我 真由美
4	20	火	怪我の対処法・親の対応	今の時期だから起こりうる怪我の対処法を学ぶ	看護師 和田 理恵
5	27	火	自分の子どもは？ 他の子は？	子どもの事を話して見よう	参画 はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
6	12・4	火	食生活を見つめなおそう	食事の大切さを考える	曾我 真由美
7	8	土	パパの育児参加② 地域の中で遊ぼう	幼児期の外遊びの大切さを学ぶ	NPOプレイパークむさしの 理事 嶋村 仁志
8	18	火	身の回りにある材料で工作しよう	身の回りのもので簡単にできるおもちゃ	ろぜっとわーくす 代表 中山 康夫
9	1・8	火	歯磨きは大丈夫？ 初めが肝心口の中のお手入れ	体についての知識はあるが、口の中は？ 体にも影響のある口の中について学ぶ	宮前区歯科医師会 阿部 哲也
10	12	土	パパの育児参加③ 絵本を読んでみよう	読み聞かせをしてみよう	NPOファザーリングジャパン 奥平 亨
11	15	火	これからの事について考える	まとめ	竹迫 和代

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 10:00~12:00
- 対 象 2~3歳児の第1子の子どもを持つ保護者で講座を初めて受講する方
- 参加者数 21人(男9人、女12人) ●延べ人数 92人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者 13人(男4人、女9人) ●保 育 者 宮前市民館保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：チーミーのウキウキズライブ

主 題：音楽に合わせて体を動かし、親子の絆を深める

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・6	水	親子のスキンシップの取り方	未就学児に親しみやすい音楽を聴き、一緒に体を動かす	ソングライター、 パフォーマー チーミー

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 14:00~15:00
- 対 象 就学前の児童と保護者
- 参加者数 865人(337組・含む区内保育園90人)

菅生 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：ベビーサロン@すがお

主 題：初めての子育て、友達作って楽しく過ごそう！

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・14	木	菅生で初めての子育ての不安を解消し、友達作りをすすめる。合わせて後半は母子別室を体験する	みんなで友達になろう	高津市民館登録保育ボランティア 職員
2	21	木		子育てで困ることは？	あおぞら保育「つくしんこ」 主宰 文 多恵
3	28	木		わらべうたで子育て	わらべうた研究家 神谷 ひろ子
4	7・5	木		スクラップブックで子どもの写真を飾ろう	スクラップブック認定 講師 小坂 真砂美
5	14	土		パパも一緒にベビーダンス	ダンス講師 村田 綾子
6	19	木		「子どものため」って本当？	文 多恵
7	26	木		これまでを振り返って	職員

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 平成23年4月~24年3月生まれの子の親

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 90人

●保育内容 自由保育

●保育参加者 15人(男6人、女9人)

●保 育 者 登録保育者

菅生 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：パパの子育て講座

主 題：パパも楽しく子育て参加

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・6	土	オリエンテーション	オリエンテーション・先輩パパの体験談を聞く	NPO法人ファザーリング ジャパン 代表 吉田 大樹
2	13	土	親子で体操	パパ・ママ・子どもと一緒に体操 汗を流した後は親子交流	スポーツ指導員 村田 綾子
3	27	土	【公開講座】親子で楽しむ絵本ライブ	子どもの好きな絵本や遊びうたやを親子で楽しむ	NPO法人えほんうたあそびうた 代表 西村 直人
4	11・10	土	模倣から自立へ	子どもの持つ力を信じて親はどのように接し見守ればよいかを考える	職員
5	17	土	つくってあそぼう	身近な材料で子どもと遊べるおもちゃを作る	駒沢短期大学 准教授 菅原 順一
6	24	土	パパのクッキング	手づくり料理でおもてなし	料理研究家 吉永 順子

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 1歳半~2歳半位の子をもつ親

●参加者数 8人(男8人 女0人)

●延べ人数 70人

菅生 菅生 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：どこへ行く、日本の教育？

主 題：いじめや自殺など社会問題に周囲の大人は何ができるかを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・8	土	高校教師としての実践から教育を語る	子どもたちに寄り添いながら授業をつくるとは…	人間学研究所 副所長 岩田 好宏
2	15	土	「大人」になることのむずかしさ	ニート、引きこもりなどの青年の課題	法政大学 教授 平塚 眞樹
3	1・12	土	公開シンポジウム 菅生の子も達はいま？	菅生の子も達の現状を報告	法政大学 教授 佐藤 一子 稗原小学校 校長 岡部 養一 菅生中学校区地域教育会議 議長 生駒 みを 蔵敷・菅生こども文化センター 統括館長 針山 直幸
4	19	土	いま、日本の教育はどうなっているか？	いじめ、子どもの自殺などが問いかけるもの	一橋大学 名誉教授 藤岡 貞彦
5	26	土	いま、私たちができることを考えよう	ワークショップ 今後に向けて	

- 開設場所 菅生分館 ●時間帯 13:30～16:00 ●対 象 関心のある方
- 参加者数 11人 ●延べ人数 27人

菅生 菅生 家庭・地域教育学級（4）

タイトル：子育て、一人で抱え込まないで…

主 題：そもそも完璧な親子っているの？

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・12	火	カナダの子育て支援プログラムを応用したワークショップにより自らの気付きを支援する	みんなの関心は？自己紹介 気になることを出し合おう	ノーバティズパーフェクト ジャパン認定ファシリテーター 伊東 弘子 中澤 恵子
2	19	火		子どもの生活リズムって…家事との兼ね合い、食事の工夫	
3	26	火		子どもの気持ちをロールプレイで知る 親としてできること	
4	3・5	火		イライラするのはどんなとき？煮詰まったらタイムアウトしよう	
5	12	火		夫のどこが好き？それぞれの素敵を出し合おう これまでのふりかえり	

- 開設場所 菅生分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 就学前の子のいる方
- 参加者数 12人（男0人、女12人） ●延べ人数 50人 ●保育内容 自由保育
- 保育参加者 13人（男6人、女7人） ●保 育 者 登録保育者

多摩 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：思春期の子どもがいる今こそ考えよう！

主 題：思春期の子どもと家族が持つ課題について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 4	木	思春期の子どもがいる家庭が持つ様々な課題について学びながら、課題を解決する方法について考える	思春期の子育て、父親の役割と母親の役割を考える	NPO法人 神奈川スクールカウンセラー協会 理事長 小見 祐子
2	19	金		子どもの進路に親ができることとは？	13歳のハローワーク公式サイト 編集長 松尾 和祥
3	26	金		携帯のルールについて考える	NTTドコモ あんしんインストラクター
4	31	水		思春期の子どもに寄り添うために	精神科医 山中 正雄
5	11・ 8	木		思春期の子育てに大切なことを話しあう	小見 祐子

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 14:00～16:00、第2回、3回は10:00～12:00

●対 象 中学生を持つ親と、家族

●参加者数 15人（男1人、女14人）

●延べ人数 39人

多摩 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：1年生になる前に知っとこ講座

主 題：1年生になる前に学校のこと、子どものことを知っておこう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 1	木	入学前に学校のことや小学生の子どもについて知ることによって保護者が心に余裕を持って学校生活を見守れるよう支援する必要がある	一年生の一を知ろう ママの活躍の場を知ろう	こども支援室 職員 2名
2	8	木		一年生の安心・安全を知ろう	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
3	15	木		一年生の心に寄り添う	NPO法人 フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
4	22	木		発達障害について知ろう	GOODリレーションズ研究所 代表 松本 純
5	29	木		振り返り	職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 第1子が未就学児の保護者

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 58人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 9人（男4人、女5人） ●保育者 多摩保育グループ

麻生 家庭・地域教育学級

タイトル：HAPPY!ママライフ～2才からの子育てに役立つ10回

主 題：子育てについて専門家からアドバイスをもらい、仲間づくりを支援する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・8	火	参加者を知る、子どもが保育に慣れるようにする	オリエンテーション 保育説明会	保育ボランティア「ジャンケンポン」メンバー 職員
2	15	火	子育てに悩む保護者に、専門家からアドバイスをもらい、同じような立場の保護者同士の仲間づくりを支援する 身近なところから子育てに役立つヒントを得る	わあ、すごい！足元にある大自然～足元から身近な自然を発見する	ナチュラリスト・絵本作家 高柳 芳恵
3	22	火		笑顔で子育て、笑顔トレーニング	笑顔セミナー事務局認定講師 川原 久美子
4	29	火		発達に合わせた子どものココロ、身近な材料でおもちゃ作り	白山保育園 保育士 野村 佳奈子
5	6・5	火		体験！ペアレント・トレーニング	臨床心理士 石井 栄子
6	12	火		メディアにふりまわされない私～メディアを見るメ	NPO法人FC Tメディア・リテラシー研究所 理事 新開 清子
7	19	火		心理療法でココロを軽く	日本メンタルヘルス協会 公認心理カウンセラー 水城 知子
8	26	火		「いただきまーす！」と子育ての関係、子どもの食事と発達	食の安全を考える会 代表 野本 建司
9	7・3	火		みんなで話そう、HAPPYになるママライフ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
10	10	火			

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00 ～ 12:00

●対象 2～4歳の子どもがいる親

●参加者数 23人（男0人、女23人）

●延べ人数 177人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 23人（男11人、女12人）

●保育者 ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：おかがみで楽しく！ともそだち

主 題：親、子ども、地域がともに学び育ち合う関係づくりを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・14	金	お互いを知り、交流し学級を理解する	オリエンテーション	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2	21	金	親子で心身と心を遊ばせる	親子のふれあい遊びの大切さ	親子遊び研究者・表現教育 インストラクター 篠 秀夫
3	28	金	「ともに育つ」を学び、子ども、親、地域がお互いに育ちあう現場から「ともに育っていく」これからはを考える	親同士のコミュニケーション術	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
4	10・5	金		食品添加物について	食の安全を考える会 代表 野本 健司
5	12	金		自然豊かな岡上を散策する	ナチュラリスト 高柳 芳恵
6	19	金		忙しい毎日の中で少し立ち止まり自分を客観的に見てみる	スクール・オブ・プレイバックシアター日本校 講師 小森 亜紀
7	26	金		客観的に見た自分をなりたい自分へと導く	
8	11・2	金		岡上分館の菜園で収穫し調理してあじわう	職員
9	9	金		子どもの成長を焦らずゆっくりと見守る	すぎのこ保育園 園長 川名 初代
10	16	金		スポーツをして体力作りとストレス発散をする	職員
11	30	金		子育てに忙しい毎日に自分がいきいきと出来るものを発見する	サクラクレパスメモラビリアートスクラップブック 講師 田村 彩
12	12・7	金		学級の振り返りと保育ボランティアから子どもの様子を聞く	ジャンケンポン 職員

●開設場所 岡上分館 他

●時間帯 10:00 ~12:00

●対象 2歳から就学前の保護者

●参加者数 13人(男0人、女13人)

●延べ人数 121人

●保育内容 自由遊び、お散歩

●保育参加者 12人(男5人、女7人)

●保育者 ジャンケンポン

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	識字学習活動	40	9人	2歳～未就学児	91人	教育文化会館登録ボランティア
	男女平等推進学習(1)	5	3人		10人	ポピンズ
	男女平等推進学習(2)	5	2人		8人	
	市民エンパワーメント研修 (子育て支えあい隊)	5	4人		10人	
	市民自主学級 (太陽の子育て)	5	6人		24人	
大師	家庭・地域教育学級	8	8人	2歳～未就学児	56人	「クローバー」
	市民エンパワーメント研修	7	5人	2歳～未就学児	28人	「クローバー」
田島	家庭・地域教育学級	6	6人	1歳～未就園児	29人	保育ボランティアグループ いくいく
	市民自主学級田島幼児学級	6	10人	6ヶ月～未就園児	27人	保育ボランティアグループ いくいく
幸	家庭・地域教育学級(1)	6	11人	2歳～未就学児	46人	幸保育学習会
	識字学習活動	35	12人	1歳～未就学児	208人	キャンディ
	市民自主学級 おひさまクラブ2012	12	20人	3歳児	196人	幸保育学習会ほか
	平和・人権学習(2)	6	6人	2歳～未就学児	17人	幸保育学習会
	男女平等推進学習	8	4人	1歳半～未就学児	10人	幸保育学習会ほか
	保育ボランティア研修	5	9人	2歳～未就学児	27人	幸保育学習会
	市民自主企画事業さいわいパパ の地域活動講座Ⅱ	3	8人	1歳半～未就学児	10人	幸保育学習会ほか
日吉	家庭・地域教育学級	9	16人	1歳半～2歳11カ月	122人	保育ボランティアぼっぼ
	市民自主企画事業 (日吉ふれあい国際交流サロン)	2	4人	2歳～未就学児	4人	
中原	男女平等推進学習	4	1人	2歳～未就園児	4人	ぼかぼかの会
	家庭・地域教育学級(1)	5	4人	2歳～未就園児	14人	ぼかぼかの会
	家庭・地域教育学級(2)	5	6人	2歳～未就園児	22人	にじの会
	識字学習活動	34	11人	1歳半～未就園児	137人	どんぐりの会
	市民自主学級 (子ども大好き私も大好き)	9	16人	2～3歳児	126人	にじの会
	市民自主学級 (学齢期の発達障がい)	6	4人	2歳～未就園児	20人	ぼかぼかの会
高津	識字学習活動(昼)	34	19人	1歳～4歳	199人	高津市民館登録 保育ボランティア
	識字学習活動(夜)	34	5人	0歳～4歳	35人	
	家庭・地域教育学級1	6	11人	6か月～1歳未満	34人	
	家庭・地域教育学級2	5	12人	1歳～3歳	52人	
	自主グループ家庭教育学級講師派遣	5	9人	1歳～5歳	19人	
橘	家庭・地域教育学級(I)	6	20人	0歳児から1歳未満	84人	ナルク川崎
	市民自主企画事業 (ママカフェ)	5	36人	0歳から就学未前	36人	ナルク川崎 たけのこ
	市民自主学級 (私らしい生き方)	5	19人	0歳から就学未前	69人	ナルク川崎 たけのこ

宮前	宮前日本語学級（昼）	33	23人	首が据わってから未就学児	223人	宮前市民館 保育ボランティア
	家庭・地域教育学級（子育て応援教室）	7	14人	1歳半～未就学児	85人	
	家庭・地域教育学級（子育て入門教室）	5	7人	1歳半～未就学児	29人	
	家庭・地域教育学級（みんな笑顔で子育てしようよ3）	9	13人	1歳半～未就学児	63人	
	みやまえ情報サポーターズ養成講座	4	1人	1歳半～未就学児	4人	
	市民自主学級（宮前親子学級）	15	18人	H21年4月2日～H23年4月1日生まれ	254人	
菅生	家庭・地域教育学級ベビーサロン@すがお	7	15人	H23年4月生まれ～H24年3月生まれ	90人	登録保育者
	冒険遊び場講座入門編	4	6人	首の据わった子～未就園児	17人	登録保育者
	冒険遊び場講座実践編	5	3人	首の据わった子～未就園児	9人	登録保育者
	家庭・地域教育学級子育て・一人で抱え込まないで	5	13	首の据わった子～未就園児	49人	登録保育者
多摩	識字学習活動	36	16人	0歳～	151人	多摩保育グループ
	家庭・地域教育学級（2）（一年生になる前に知っとこ講座）	5	9人	1歳半以上	23人	
	市民自主学級（たま親子学級）	11	20人	満2～3歳の未就園児	128人	
	市民自主学級（ママのスマイル応援隊）	7	20人	1歳半以上～未就園児	103人	
	市民自主企画（私が主役のお産を選ぼう）	2	14人	1歳半以上～未就園児	10人	
	男女平等推進学習（1）（パートナーと描く未来のHappyライフ）	5	8人	1歳半～未就学児	27人	
	男女平等推進学習（2）（子育て、仕事、あしたの私）	5	11人	1歳半以上	43人	
	市民エンパワーメント（1）（保育ボランティア入門研修）	5	5人	1歳半以上	13人	
	たまたま子育てまつり講演会	1	5人	1歳半以上	5人	
	家庭教育支援講座	1	17人	1歳半～未就学児	14人	
麻生	識字学習活動	35	14人	8ヶ月～3歳	173人	ジャンケンポン
	家庭・地域教育学級	10	23人	2歳～3歳	179人	
	男女平等推進学習（2）	5	4人	1歳～未就学児	10人	
	平和・人権学習（1）	4	4人	2歳～未就学児	11人	
	市民自主企画事業（せっけんを使って考えよう、水環境）	2	4人	1歳～未就学児	4人	
岡上	家庭・地域教育学級	12	12人	2歳～未就学児	116人	ジャンケンポン
	市民自主学級（ママスクラップ～メモリーフォト初級編）	6	12人	1歳～未就学児	58人	ジャンケンポン 麻生区子育て人材バンク

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修 (1)

タイトル：土日のできる！ボランティア～あなたも保育ボランティアに

主 題：地域で支え合う子育てをめざして

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・30	土	講座のねらいを理解し、最近の子育て事情を知る	オリエンテーション・自己紹介 今どきの子育て事情～幸区の場合～	職員 幸区役所こども支援室 保健師 菅原 一子
2	30	土	市民館保育活動及び保育ボランティアの役割を理解する	これまでの市民館保育の歩みと保育ボランティアの活動を知る	職員 「幸保育学習会」メンバー 「キャンディ」メンバー 「ぼっぼ」メンバー
3	7・7	土	子どもに成長における遊びの意義について学ぶ	遊びの大切さを学ぶ～子どもの成長を育む遊び～ 幸区における外遊びの実践例について	元実践女子短期大学 教授 菌田 碩哉 「夢見ヶ崎プレーパークをつくる会」メンバー
4	7	土	子どもの発達段階に応じた遊びや子どもとの関わり方を学ぶ	子どもたちが安心して遊ぶことのできる場をつくろう！	元公立保育園 園長、保育士 田母神 良子
5	14	土	人権尊重の意識づけと仲間づくりを図る	みんなで体験！ かわさき共生*教育プログラム	幸区・教育担当 担当課長 橋谷 由紀
6	14	土	今後の活動について考える	講座を振り返り、今後の活動について話し合う	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00、13:00～15:00

●対象 15歳以上の関心のある方

●参加者数 3人(男0人、女3人)

●延べ人数 16人

幸 保育ボランティア研修 (2)

タイトル：保育ボランティア入門講座(保育つき)

主 題：地域で支え合う子育てをめざして

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・21	木	講座のねらいを理解し、受講者同士が知り合う	オリエンテーション・自己紹介	職員
			子どもの発達段階に応じた遊びや子どもとの関わり方を学ぶ	子どもたちが安心して遊ぶことのできる場をつくろう！	元公立保育園 園長、保育士 田母神 良子
2	28	木	最近の子育て事情を知り、発達障害の子どもや保護者との関わり方を学ぶ	今どきの子育て事情 少し気になる子どもへの対応	臨床心理士 山田 純子
3	3・7	木	人権尊重の意識づけと仲間づくりを図る	みんなで体験！ かわさき共生*教育プログラム	幸区・教育担当 担当課長 橋谷 由紀
4	14	木	保育現場に必要な子どもの安全に関する知識や技術を習得する	いざというときに慌てないため、子どものケガ等に対する応急処置を学ぶ	幸区役所こども支援室 担当係長 石倉 江里
5	21	木	市民館保育活動及び保育ボランティアの役割を理解する	これまでの市民館保育の歩みと保育ボランティアの活動を知る	職員 「幸保育学習会」メンバー 「キャンディ」メンバー 「ぼっぼ」メンバー
6	24	日	地域で暮らしている外国人市民の子育てを学ぶ	【公開講座】多文化の子育て体験談を聞こう	幸国際子育てクラブ～トン トン代表 池田 克子 保育士・元「キャンディ」 メンバー 中村 純子 外国人市民4名

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 15歳以上の関心のある方

●参加者数 9人(男4人、女5人)

●延べ人数 105人

宮前 保育ボランティア研修

タイトル: 保育ボランティア研修

主 題: 子育てを支援するボランティアを育成する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 1	木	ボランティア活動の基礎知識を学ぶ	・ボランティア活動とは	共育ひろば主宰 社会学博士 牧岡 英夫
2	8	木	子どもの心を受けとめる	・他己紹介 ・子どもの気持ちの受け止め方 ・保護者との関係の持ち方について	元川崎市立幼稚園 教諭 吉岡 久美
3	15	木	子どもを取り巻く環境を知る	・保育園見学	宮前区内保育園
4	22	木	緊急時に備える	・乳幼児の安全と対応 ・いつもと違う環境にいる子どもの心理	看護師・ツアーナース 井原 貴重
5	11/16~		保育活動を体験する	実際に保育の現場を体験する	吉岡 久美 宮前市民館保育ボランティア
6	12/7		保育のふりかえり	保育活動に参加した感想を話し合う	
7	12・ 13	木	まとめ	・講座ふりかえりとこれからの活動について	職員

●開設場所 宮前市民館 他

●時間帯 10:00~12:00

●対象 保育ボランティア活動に関心のある方

●参加者数 21人(男1人、女20人)

●延べ人数 100人

宮前 保育ボランティア研修

タイトル: 保育ボランティアブラッシュアップ研修

主 題: 子育てを支援するボランティアのスキルアップを図る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・ 1	水	保育活動中の災害を考える	災害等への心がまえ	職員
2	26	水	施設見学	防災体験ツアーに参加する	東京臨海広域防災公園
3	10・ 10	水	ふりかえり	保育活動に活かすために	職員
4	10・ 24	水	避難経路を確認する	実際に避難経路を歩く 起震車体験	神奈川防災(株) 取締役 堀木 裕

●開設場所 宮前市民館 他

●時間帯 10:00~12:00 他

●対象 保育ボランティア経験のある方 20名

●参加者数 17人(男5人、女17人)

●延べ人数 29人

Ⅲ 3 (1) 区家庭教育推進協議会

川崎区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎河 岸 与志夫	川崎区PTA協議会 会長	池 田 理 抄	川崎区PTA協議会 会計
○高 嶋 正 晶	教育文化会館 館長	吉 田 勲	東小田小学校 校長
野 口 恵 子	川崎区地域教育会議		

●開催日 8月7日、12月11日、3月12日

幸区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎石 田 龍太郎	幸区PTA協議会 会長	金 子 美登里	幸区PTA協議会 会計
○瀬 戸 洋 子	日吉小学校 校長	伊 藤 健	幸区地域教育会議 委員
榎 本 伊 助	幸区PTA協議会 副会長	中 村 高 明	幸市民館 館長

●開催日 7月3日、11月8日、3月14日

中原区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎中 村 卓 史	中原区PTA協議会 会長	置 田 恵 子	中原区PTA協議会 副会長
○中 村 清 治	玉川小学校 校長	岩 瀬 正 人	中原市民館 館長
竹 井 齋	中原区地域教育会議 議長		

●開催日 6月19日、10月19日、3月12日

高津区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎村 上 恵 一	高津区PTA協議会 会長	高 橋 邦 夫	坂戸小学校 校長
○渡 邊 亜希子	高津区PTA協議会 副会長	金 俊一郎	高津区地域教育会議 議長
宇佐見 和 則	西高津中学校 校長	諏 佐 裕 子	高津市民館 館長

●開催日 7月13日、3月5日

宮前区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎齋 藤 淳	宮前区PTA協議会 会長	中 田 浩 彰	有馬小学校 校長
○曾 我 由 美	宮前区PTA協議会 書記	南 館 明 彦	上作延小学校 校長
前 川 稔	犬蔵中学校 校長	植 村 稔	宮前市民館 館長

●開催日 6月12日、3月5日

多摩区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎田 中 千恵子	多摩区PTA協議会 副会長	川 口 キ ャ	多摩区地域教育会議 委員
○長谷川 淳	東生田小学校 校長	夏 井 美 幸	多摩市民館 館長
實 川 照 美	多摩区PTA協議会 成人委員		

●開催日 6月25日、10月19日、3月4日

麻生区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎名古屋 洋 一	麻生区PTA協議会 会長	牧 野 梨 恵	麻生区PTA協議会 副会長
○井 部 良 一	はるひ野小学校 校長	中 島 洋 子	麻生区PTA協議会 副会長
山 田 安 之	麻生区地域教育会議 副議長	猪 瀬 敦	麻生市民館 館長

●開催日 7月12日、11月8日、3月7日

Ⅲ 3 (2) P T A 等家庭教育学級

教育文化会館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
殿町小学校 P T A	7・17～11・14	3 64 (9)	親子で健康で楽しく協力し合える家庭を目指す	社会を明るくする運動／家庭で出来る親子の英語コミュニケーション／簡単朝食講習会
四谷小学校 P T A	10・17～2・1	2 50 (0)	親子の健康と癒し	ネスレ・コーヒー教室／アロマ・ハーブ教室
東門前小学校 P T A	7・5～11・20	3 93 (2)	子どもがキラキラ輝くために	子どもの携帯電話について／子どもと一緒にできるピラティス／小学生の人間トラブルについて
大師小学校 P T A	7・11～12・5	2 26 (3)	現代社会から子どもたちの安全を守る	携帯電話のリスクと犯罪／いじめない子に・いじめを受けないために
川中島小学校 P T A	7・13～1・29	3 47 (2)	子どもの安全を考える	知って得する朝食の秘密／CAP子どもの暴力防止プログラム／突然の災害に備える
藤崎小学校 P T A	7・19～1・24	3 67 (0)	子どもが笑顔で過ごせるために	年齢別による子どもの心理／ヨガでココロもカラダもリフレッシュ／大人として子どもを支援するために
さくら小学校 P T A	6・12～11・28	3 72 (5)	子育てと命の大切さを学ぼう	緊急時に子どもの命を守ろう／口腔衛生について／子育て玉手箱
渡田小学校 P T A	6・26～11・30	3 113 (0)	楽しく学び、大切な家族を守ろう	暑さを乗り切る方法／防災について今できることは／アロマを健康に役立てよう
東小田小学校 P T A	7・4～1・28	3 82 (3)	子も親も健やかな毎日を	熱中症対策／子宮頸がんの知識と予防／ネスカフェ・コーヒー教室
小田小学校 P T A	6・26～11・12	3 80 (0)	知るを楽しむ	紫外線について学ぶ／手作りの楽しさを知る／救命救急について学ぶ
浅田小学校 P T A	7・2～1・31	3 78 (1)	子どもと一緒に楽しく学ぼう	A E D 講習会／正しい洗顔について／骨の成長に大切なことを考えよう
東大島小学校 P T A	6・29～12・18	3 66 (1)	事故・犯罪・食 親だから守れる事を学ぼう	子どもの命を守る為に／親子で学ぶ犯罪／食の安全を確かめよう
向小学校 P T A	6・29～1・18	3 81 (1)	子どもの健やかな成長のために	普通救命講習／花王工場見学／CAP大人のワークショップ
田島小学校 P T A	6・11～12・3	3 59 (0)	親子のふれあいと親同士のコミュニケーション	親子のスキンシップ／花のある生活をしよう／親子で作る簡単おせち
新町小学校 P T A	9・20～12・3	3 103 (36)	子どもを見守る関係を築く	保護者のコミュニケーション向上／チームワークからコミュニケーションを深める／他学年他クラスの子ども達を知り、交流を広げる
旭町小学校 P T A	7・9～2・26	2 46 (2)	子ども達の健全で明るい未来のために	保護者のためのネット安全講座／地球に優しいエコ・クッキング
宮前小学校 P T A	5・30～10・1	3 101 (12)	子どもの安全な未来のために	大人の為のワークショップ／ケータイ安全教室／子どもの挨拶やマナーについて
川崎小学校 P T A	6・28～11・5	2 78 (0)	親として子どもに何ができるか	子どもを守る交通安全と薬物対策／CAP子どもへの暴力防止プログラム
京町小学校 P T A	9・11～11・27	2 77 (3)	子どものこころを理解し、家庭に生かす	年齢別による子どもの心理／子どもをカゼから守る
田島養護学校 P T A	10・16～12・18	3 76 (0)	笑顔で安心して過ごせる環境作り	成年後見制度について／田島養護の給食支援／福祉サービスについて

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
東小倉小学校PTA	6・14～11・11	3 170	‘親子の絆’を深めよう	親子の関わり方／子どもを暴力から守るために親としてできること
古市場小学校PTA	6・19～2・14	4 159	子どもの健康のためにできること	子どもに伝える薬の知識 他
古川小学校PTA	7・17～2・25	3 61	子どもを守り育てよう	ケガや事故における応急処置／子どもを暴力から守るために大人としてできること
夢見ヶ崎小学校PTA	6・14～2・4	5 209	健やかな心と身体を育むために	健やかな心と身体を育てよう／免疫力と自然治癒力を高める生活習慣を学ぶ
戸手小学校PTA	7・3～1・8	3 129	子ども・育児について	子どもの居場所／お小遣いについて／子どもの健康維持のための生活習慣を学ぶ
小倉小学校PTA	1・26～2・19	5 167	親子のコミュニケーションを考える	偏食がちな子どもの食事について 他
下河原小学校PTA	6・14～2・19	3 96	生きる力をはぐくむための豊かな心づくり	生きる力を育む食育／ココロの健康／コミュニケーションで生きる力を伸ばす
南加瀬小学校PTA	7・10～2・20	3 178	家庭の絆を深め子ども達の未来につなげよう	防災講座
西御幸小学校PTA	6・27～2・26	3 62	子どもの生活に必要な知識を学ぶ	おこづかいについて／護身術

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平間小学校PTA	6・22～11・8	3 78 (0)	今知っておきたい学童期の心身の安全	救命救急講習会/CAP/学童期の子どもの理解と保護者の対応
玉川小学校PTA	7・13～12・4	3 95 (0)	子どもが安全に心豊かに成長していくために	救命救急講習会/子どもの発達と心理/植物の効用から子どもの五感を引き出す方法を学ぶ
下沼部小学校PTA	6・21～11・6	3 182 (0)	学びあおう 子どもの笑顔のために	メール世代の欠陥子育て/アイシング講義/親バカ推奨 ビバ！子育て
荻宿小学校PTA	6・14～1・22	3 90 (1)	親子で健やかに成長し健康で充実した毎日を	熱中症予防対策/親子でできるリラックス体操/親子でできるリラックス療法
東住吉小学校PTA	6・28～1・22	4 111 (0)	知識を広げ、親子で輝く未来のために	熱中症予防対策/防災対策と対応について/親子の健康的な身体作り他
住吉小学校PTA	6・27～11・22	2 45 (9)	子どもたちをまもるために	CAP/歯科講習会
井田小学校PTA	6・29～1・31	5 217 (5)	親子で共に育とう	性教育/社会見学/親子でできるリラックス法/親子で食育/アサーティブ
今井小学校PTA	7・11～1・22	5 204 (0)	親子でスマイルライフ	生きる力と親子の絆/放射能と食品選び/子どもの自己肯定感を高める/CAP他
上丸子小学校PTA	6・1～9・10	3 121 (0)	子どもの心と身体をより輝かせるには	災害に備える食/子どものやる気をうまく引き出すには/怪我の予防・対処法
西丸子小学校PTA	6・22～12・6	3 89 (0)	親子でつなげよう心豊かな輝く未来へ	歯の健康と生活習慣/いざという時のための救命知識/歯の健康と生活習慣
中原小学校PTA	6・8～1・17	4 147 (0)	鍛えよう心と身体～希望にのせてチャレンジ	救命救急講習会/防犯・護身術講習会/歯列矯正について/ツボミスクール
宮内小学校PTA	6・6～2・4	5 211 (4)	笑顔あふれる親子のための環境づくり	CAP/子どもを犯罪から守るには/親子で考えるお金の話/社会見学他
大戸小学校PTA	7・3～1・15	3 173 (1)	親子の絆をより強固なものに	CAP/資源ごみ分別講座/中学校入学前に築きたい子どもとの信頼関係
下小田中小学校PTA	6・14～10・26	2 127 (0)	健やかな心と身体を育むために	食育と学校給食について/CAP
大谷戸小学校PTA	6・29～12・10	3 138 (1)	命の大切さ、心と身体の安心と安全	救命救急講習会/体験しよう！子どもが学校で受けている保健の事業他

聾学校PTA	1・15～1・15	1 14(0)	自立した子どもに育てるために	ろう者の俳優としての体験談から学ぶ
--------	-----------	------------	----------------	-------------------

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
子母口小学校PTA	6・22～1・24	3 90(0)	笑顔～心身ともに健やかに～	防災について親子で考える/この冬を笑顔で乗り切るための風邪予防法 他
橘小学校PTA	6・19～1・25	5 368(33)	未来につなげよう！子どもたちの笑顔	親子で考える子どもとお金との関わり/ケータイやインターネットでのトラブル防止について 他
末長小学校PTA	7・10～2・?	4 172(0)	家庭で育む生き抜く力	子育てコーチング術を学んで親子のコミュニケーションを円滑にする 他
新作小学校PTA	6・15～1・25	4 171(0)	親の笑顔は子どもの幸せ	10代の子どもたちが直面する性の実態について学び、思春期の子育てについて考える 他
東高津小学校PTA	6・29～12・20	3 311(4)	育てよう！子どもが自ら考える力を！	子どもの心を豊かに育み自ら生きる力を育てる方法について学ぶ/成長する子どもの心の理解 他
久本小学校PTA	6・27～12・6	4 202(0)	親子とも心身すこやかに暮らす	更年期と上手につきあい、笑顔で子育てする方法について学ぶ 他
坂戸小学校PTA	6・26～2・5	3 114(0)	ハッピーライフ♪輝く未来のために	親として子どもに伝えたいお金の話～物やお金を大切に育てる子どもの育て方について学ぶ 他
高津小学校PTA	10・18～12・6	3 92(2)	生き抜く力と技を育てよう	子どもにとっての食生活の大切さ/子どもの安全と防犯について親が子どものためにできる事 他
久末小学校PTA	7・5～1・24	3 84(1)	健やかな体と癒しを求めて	子どもに自信を持ってもらうために親ができることについて学ぶ 他
下作延小学校PTA	6・4～12・6	3 112(0)	今、子どもたちに伝えたい事(勇気、優しさ、笑顔)	生活習慣の乱れが子どもの体や心に与える悪影響について学ぶ 他
久地小学校PTA	7・13～12・6	5 158(1)	もう一度考えよう家族の安全	熱中症対策予防講習会/応急手当 他

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
西野川小学校PTA	10・4～1・18	3 54(0)	子どもの心と体の健康を考える	体の成長と変化について/CAP/エコクッキング
宮崎小学校PTA	7・5～2・8	2 81(0)	つながろう～子どもたちのために私たちができること～	地域で守ろう子どもと安全/大震災からの教訓～私たちは、これから何を学ぶべきか
鷺沼小学校PTA	10・19	1 77(0)	子ども時代の学びとその成長を見守るために	読書を通して国語力を育てる
西有馬小学校PTA	6・28～12・3	3 136(0)	いきいきハッピーライフ	校長先生のハッピーライフ/親と子のコミュニケーション/母と子の姿勢と健康
富士見台小学校PTA	6・28～11・27	3 216(0)	育てよう健やかな心と体	親が子どもにできること/インターネット社会で子どもの安全を守る/他
宮前平小学校PTA	7・9～11・9	2 84(1)	子どもの心と体を守る	子どもの笑顔が増えるコーチング/心と言葉
宮崎台小学校父母と先生の会	7・3～2・7	4 227(0)	子どもの心身を守るために	ネット・携帯から子どもを守る家庭のルールづくり/CAP/子どものおこづかい何気なくあげていませんか他
向丘小学校PTA	6・27～12・4	4 109(0)	子供の笑顔を守る知恵作り	今すぐできる防災対策/ばばっとバランス朝ごはん/インフルエンザの傾向と対策/他

白幡台小学校PTA	7・4～2・21	3 112 (0)	今、見直そう！子どもの環境と家族の絆	昔と今の子ども達の環境変化／災害時の対処法／おこづかいについて考える／食育について
稗原小学校PTA	2・27	1 17 (0)	子どもの未来を考えよう	子どもの姿勢が及ぼす影響と改善
犬蔵小学校PTA	6・29～12・14	3 112 (9)	みんなで守ろう子ども達の未来	子どもの成長と姿勢の相互関係について／教育相談から見えるもの 他
土橋小学校PTA	7・12～2・14	4 319 (1)	元気！勇気！活気！～楽しみながら一緒に成長しよう～	救急救命講習／CAP／おこづかいを通して親子のコミュニケーションを深めよう金銭感覚を育もう 他
梶ヶ谷小学校PTA	6・29～12・14	4 111 (9)	心身共に安定した子育てを目指して	心と体の健康を考える／非行防止講演会 他
西梶ヶ谷小学校PTA	7・10～11・13	3 119 (0)	親子のコミュニケーションを深めるために	親子の会話／おこづかいを通して親子のコミュニケーションを深めよう！金銭感覚を育もう 他
上作延小学校PTA	6・7～1・16	2 67 (0)	あふれる笑顔、輝く瞳、豊かな心を育てよう	CAP大人のワークショップ／体を動かして心身ともに健康で子育てに向かい合う
南原小学校PTA	7・6～2・14	3 61 (2)	子どもたちが健やかで安全に成育していくために	よりよい親子のコミュニケーション／お口の生涯と健康／交通事故から子どもたちを守る知っておくべき路上での行動

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稲田小PTA	6・28～2・15	3 111 (0)	笑顔いっぱいの親子関係をつくるには	元気な子育てのために骨盤体操／子どもとのより良いコミュニケーションのために 他
長尾小PTA	9・21～2・8	3 60 (0)	子どもを守るために学ぶ	CAP／手軽にしっかり朝ごはん 他
宿河原小PTA	7・3～2・19	4 131 (0)	育児・育自で成長しよう	CAP／子どもへの暴力防止について／家族で石けんエコライフ 他
登戸小PTA	7・6～11・26	3 92 (1)	ワークライフバランス～興味は尽きない～	子育てコーチング・やる気にさせる言葉かけ／手作りクリスマスリース 他
中野島小PTA	6・5～11・12	4 359 (155)	子どもの安全について考えよう、楽しく学ぼう	ハッキリNOと言える子に！／親子と子で栄養と食の安全を考える／AEDを使用する救命講習 他
東菅小PTA	6・27～2・4	3 123 (6)	子どもの安全と心と体のすこやかな成長を考える	もっと知ろう給食のこと／命の大切さについて学ぶ／子どもへの金銭教育
南菅小PTA	6・6～3・8	3 99 (0)	子どもの心身の健康を守る	食育について考えよう／CAP／命の尊さを学ぶ
西菅小PTA	6・28～2・20	4 391 (4)	見つけよう！親子のキラッとひかるもの	防災出前講座／音楽が引き出す人間の力の素晴らしさ／防災セミナー 他
菅小PTA	6・29～2・14	5 131 (0)	親子で育む豊かな生活	性教育～人間と性～／災害時の行動と備え／防災についての知識を学ぶ 他
東生田小PTA	7・2～1・25	3 147 (1)	子どもの心と体を守るため～親から伝えたい大切なこと～	暮らしの中の性教育／金銭感覚が必要な訳とタイミング／食育について
三田小PTA	7・6～12・13	3 46 (0)	生きていることの奇跡を学ぶ	わが子に伝えたい性と命のはなし／輝かそう子どもの命／水分補給と朝食の大切さについて学ぶ
生田小PTA	9・14～1・25	3 92 (4)	幅広く子どもを守る知識を学ぼう	CAP／子どもの安全と危機管理 他
南生田小PTA	7・5～1・22	4 145 (0)	親同士の親睦を深めより良い子育て環境を作ろう	救命講習会／給食試食会 他

南菅中PTA	7・3～11・15	2 76 (1)	リフレッシュして笑顔の親でいよう	体を動かしリフレッシュ/社会見学をしながら交流を図る
菅中PTA	6・27～11・28	2 61 (1)	親と子のスキルアップ	心と体のエクササイズと親子のスキンシップのきっかけ作り 他
生田中PTA	7・5～11・18	2 73 (8)	子どものストレスと向き合う	子どものストレスと向き合うために学ぶ他
南生田中PTA	6・27～11・13	2 80 (0)	親子のコミュニケーションについて	メール世代の子育て、コミュニケーションの大切さ 他

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
麻生小学校PTA	6・21～9・10	3 109 (0)	豊かな心ではぐくむ絆	教頭先生のお話/AED/CAP
王禅寺中央小学校PTA	6・26～11・26	4 175 (0)	楽しく学んで交流を深めよう	教頭先生のお話/こどものゆがみを考える/CAP/アウトドアの知識を災害時に活用しよう
岡上小学校PTA	7・5～1・31	3 72 (9)	お母さんの笑顔が子どもの笑顔	子どもの芽を育てる/子どもたちと食/健康な心と体は質のよい睡眠から
柿生小学校PTA	6・19～11・20	3 165 (27)	親子でつくろう、ゆたかな心と生きる力	自分で考えられる子に育つには?/親子で健康体操災害対策・私たちにできること
片平小学校PTA	7・18～2・21	4 265 (12)	家庭力アップ!～親子で豊かな生活を～	防災対策/子どもの金銭感覚を日常生活の中で育てよう/家庭で役立つ身体のヒミツ/他
金程小学校PTA	6・26～12・10	3 267 (3)	子育て	CAP/ほめない子育てで子どもは伸びる/少年事件を通して子育てを考える
栗木台小学校PTA	7・9～1・22	3 161 (3)	親子ではじまる健康で豊かな生活	食育について/ガミガミ母さんさようなら/姿勢改善からの健康づくり
真福寺小学校PTA	7・4～12・12	4 152 (1)	学校と共に子育てを考えよう	食育/真福寺小学校のボスってどんな人?/心のもち方によって気持ちは変わる/ 他
千代ヶ丘小学校PTA	6・21～1・28	3 100 (0)	すこやかな心と身体を育てよう	親が子どもにどのように性を伝えるか/姿勢について考える/防災出前授業
長沢小学校PTA	6・22～1・21	3 104 (0)	輝くワンライフ・・・そのために	心と心の繋がりや命の大切さについて/AED/子どものおこづかいについて考える
東柿生小学校PTA	7・3～10・15	3 999 (9)	親として子供たちに今できること	校長先生と語り合おう/CAP/食の安全
百合丘小学校PTA	7・3～1・22	3 134 (2)	子どもを守る	校長先生のお話/おこづかいから学ぶお金の大切さ/子どものストレス
南百合丘小学校PTA	6・25～9・27	3 193 (0)	知ること・学ぶことで豊かな生活を	普通救命講習会/夏休み親子工作/防災対策講座
西生田小学校PTA	7・5～11・27	3 87 (0)	大切にしよう!子どもの命と子どもの健康育てよう豊かな心と体	AED講習会/食育/ネット社会の危険と大人の役割
はるひ野小中学校PTA	7・9～1・23	3 218 (0)	どうする?子供の反抗期	栄養バランスについて/誕生学/子どもの姿勢を考える
麻生中学校PTA	12・12	1 35 (0)	強い体をつくるために	思春期の子育て
白鳥中学校PTA	12・21	1 30 (1)	中学生の心とからだ	怪我をしにくい体をつくるための食事
西生田中学校PTA	6・16～9・8	2 75 (5)	命を守る	思春期をむかえた子どもの特徴/進路を視野に入れた中学生活のありかた
王禅寺中央中学校PTA	10・11	1 10 (0)	国際化に向けて	AED講習会
柿生中学校PTA	11・15	1 24 (1)	子どもの安全	校長先生のお話
金程中学校PTA	7・9	1 13 (0)	豊かな心ではぐくむ絆	AED講習会

生涯学習推進課

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
川崎市PTA連絡協議会	1・29	1 172 (8)	心と体をつくる日本の食べ物	食事の習慣が持つ意味や、食べることの大切さを学ぶ
幸区PTA協議会	3・16	1 89 (35)	挫折に負けない生き方を学ぶ	親だけではなく、子どもに関わる地域の大人や指導者の役割とは何か、子ども達に伝えていくことは何かを学ぶ
中原区PTA協議会	10・12～2・26	2 302 (80)	ココロとからだのための勉強会	心に響くペップトーク、思春期の体にあった生活習慣の大切さについて学ぶ
高津区PTA協議会	10・9	1 24 (2)	人権オンブズパーソンについて	人権オンブズパーソンの活動と子どもの権利について学ぶ
多摩区PTA協議会	11・29	1 30 (0)	食育と親子の絆	親と子の絆をつなぐひと工夫したお弁当

Ⅲ 3 (3) 自主グループ家庭教育学級講師派遣

高津市民館 育つ力

主 題：子どもが本来もつ力について学び、考える

実施グループ：THEアート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・12	土	育つ力	結び目人形づくりと人形劇、歌遊び:子どもが生まれつき持つ力について考える	元シュタイナーキンダーガルデン 星の子教師 嶋村 慶子
2	26	土	メルヘンの意味	小人の人形づくりと人形劇、歌遊び:羊毛のおもちゃと感性の育成	
3	2・9	土	子どもの持つ力について	女の子、男の子の人形づくり、人形劇、歌遊び:フェルトのおもちゃと創造性の育成	音楽家 河原 みゆき
4	23	土	人形劇をやってみましょう	制作した人形での人形劇の実践、手遊び、歌遊び:遊びにおけるおもちゃや楽器の意味	
5	3・9	土	育つ力と紙芝居	【公開講座】絵本と紙芝居の役割と、子どもにもたらしもの	翻訳家・絵本作家 野坂 悦子

- 開設場所 高津市民館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対 象 子育て中の方、子育てに関心のある方
- 参加者数 40人(男3人、女37人)
- 延べ人数 113人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 9人(男7人、女2人)
- 保育者 高津市民館保育ボランティア

Ⅲ 3 (4) 子育て支援啓発事業

事業名	活動内容	会場
川崎区子育て支援啓発事業	①子育てひろばの開設、および子育て情報の提供 子育てひろば きょうぶん 実施期間：11月～3月 毎月第2木曜・第4火曜日 10:00～11:30 月2回開催 全9回 参加者延べ40組87人	教育文化会館
	②フリースペース こそだてひろば“だいし” 就園前の子を持つ保護者同士の交流や情報交換、仲間づくりの場を提供する 実施期間：4月～3月（12月は除く）第4水曜日9:30～11:30 月1回開催 全11回 参加者延べ85人	大師分館
幸区子育て支援啓発事業	①子育て広場の開設・子育て支援情報の発信 月2回（8月お盆休み、休館日を除く）全21回 参加延べ人数658人 ②第8回「みんなで子育てフェアさいわい」共催 2月23日(土)10:00～15:00 ③親子講座「母と子のスキンシップ講座」 3月21日(木)10:00～12:00 参加者16組 講師：又木 由美	幸市民館
中原区子育て支援啓発事業	子育て広場の開設、および情報の提供 ふれあい子育て広場 0歳～1歳半までの親子が交流するフリースペース 実施期間：5月～平成25年2月 第2・4水曜の午前中 月2回開催（8月除く）全16回 参加者延べ 254組	中原市民館
高津区子育て支援啓発事業	キューピーランド 5月～2月（8月を除く） 月1回（第2火曜日）10:00～12:00 計9回 参加者延べ390人	高津市民館
宮前区子育て支援啓発事業	①子育て世代が多い宮前区の特徴に着目し、みやまえうえるかむクラスを開催。24年に区内に転入した未就学児のいる家庭を対象に親子体操や地域別情報交換、区内の子育て情報の提供を実施した（向丘出張所 6月14日21組、宮前市民館 6月21日54組） ②未就学児のいる転入者に子育て情報の入った封筒を進呈 ③子育てに関するグループのリーフレットを作成・配布した ④サロンに関するリーフレットを作成・配布した ⑤毎月第2木曜日 たんぼぼ広場 全12回 147組295名 ⑥平成25年3月2日(土)たんぼぼ広場拡大版（親子体操）91組182名 ⑦平成25年3月9日(土)子どもと楽しむミニ劇場 337組865名	宮前市民館
多摩区子育て支援啓発事業	子育てひろばの開設と子育て情報の発信 ①子育てひろば 月2回 第2・4火曜日（8月、年末年始、祝日を除く）全20回 参加人数 465組 ②外国人の子育てひろば 月1回 第2金曜日（8月、年末年始、祝日は除く）全11回 参加人数 42組 ③子育て情報ひろば 年1回 平成25年2月6日開催 参加人数17組	多摩市民館
麻生区子育て支援啓発事業	①子育てフリースペース「よち・わく・のび」開催 原則第1・2水曜日「よちよちっこ、のびのびっこ」、第3・4水曜日「わくわくっこ」10:00～12:00 全38回参加者563組 延べ1157人 ②子育てフリースペース拡大版「子どもと一緒に・楽しいバイオリン演奏会」11月21日(水)10:00～12:00 参加者75組 延べ156人	麻生市民館

Ⅲ 3 (5) 家庭教育支援講座

	日時	参加者数	学習内容	講師	会場
教文	10月13日 10:00～12:00	67	親子で楽しむ♪対話式読み聞かせのおはなし会	劇団天童・天童芸術学校 主宰 浜島 代志子	教育文化会館
日吉	2月23日 10:30～12:00	42	積み木と友達になろう～0歳からの積み木講座～	おもちゃコンサルタント トマスター 横尾 泉	幸市民館
中原	9月～3月の第2火曜 13:30～15:30	89	ハイハイ赤ちゃん広場	保育ボランティア ぽかぽかの会	中原市民館
高津	12月9日 13:30～14:30	47	親子で楽しむ「やまばん」クリスマスコンサート	遊音笑団「やまばん」	高津市民館
宮前	1月12日 13:30～15:30	25	家庭ですぐに実践出きる無理のない子育て	NPO法人ファザーリングジャパン代表理事 吉田 大樹	宮前市民館
	2月10日 13:00～17:00	1部 126 2部 56	講演会「いじめは、止められる！」	NPO法人全国いじめ被害者の会代表 大澤 秀明	宮前市民館
多摩	3月2日 10:00～12:00	40	「食」がはぐくむ子どもの想像力	料理研究家 浜田 陽子	多摩市民館
麻生	1月13日 14:00～16:00	83	「ひとりが怖い ～友だち関係の光と影～」 講演会	筑波大学 教授 土井 隆義	麻生市民館

Ⅲ 3 <参考>家庭教育支援チーム

事業名	活動内容	会場
川崎区家庭教育支援チーム	①「PTA家庭教育学級 情報交換会」 5月17日(木) 10:00~12:00 参加人数59人 ②「PTA家庭教育学級 報告会」 2月21日(木) 10:00~12:00 参加人数38人	教育文化会館
幸区家庭教育支援チーム	2月28日(木) 10:00~12:00 参加人数 37人 PTA家庭教育学級の報告・意見交換	幸市民館
中原区家庭教育支援チーム	①「PTA家庭教育学級 説明会・情報交換会」 4月26日(木) 10:00~12:00 参加人数 44人 ②「PTA家庭教育学級 情報交換会」 6月14日(木) 10:00~12:00 参加人数 19人 ③「PTA家庭教育学級 報告会」 2月22日(金) 10:00~12:00 参加人数 33人	中原市民館
高津区家庭教育支援チーム	①「高津区PTA等家庭教育学級説明会・家庭教育支援チーム会議」 5月10日(木) 9:30~12:00 参加人数33人 ②「高津区PTA等家庭教育学級報告会・家庭教育支援チーム会議」 3月12日(火) 9:30~12:00 参加人数24人	高津市民館
宮前区家庭教育支援チーム	①「PTA家庭教育学級説明会・情報交換会」 4月26日(木) 9:30~12:00 参加人数 38人 ②「PTA家庭教育学級実施報告会 情報交換、次年度引き継ぎについて」 2月21日(木) 9:30~12:00 参加人数 29人	宮前市民館
多摩区家庭教育支援チーム	小、中学校と行政区の地域教育会議が集まり、実施報告と情報交換 ①PTA家庭教育学級実施報告会 2月19日(火) 9:45~12:00 参加人数31人	多摩市民館
麻生区家庭教育支援チーム	①「家庭教育支援チーム」情報交換会 9月28日(金) 10:00~12:00 参加人数42人 ②「家庭教育支援チーム」報告会 2月26日(火) 10:00~12:00 参加人数40人	麻生市民館

